

【CSV】健保被扶養者（異動）届・国年3号関係届

項目名単位で設定					データ値単位で設定	チェック内容	詳細	自動返戻文言例
項目番号	項目名	項目属性			データ値			
		数値 桁数	文字列 固定長 可変長					
1	様式コード	7			2202700			
2	事業所整理記号(都道府県コード)	2				必須チェック	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[事業所整理記号(都道府県コード)]は省略できません。(返戻理由001)
						文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[事業所整理記号(都道府県コード)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						桁数チェック	2バイトであること	扶養3号届(○行目):○○様:[事業所整理記号(都道府県コード)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
3	事業所整理記号(郡市区符号)	2				必須チェック	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[事業所整理記号(郡市区符号)]は省略できません。(返戻理由001)
						文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[事業所整理記号(郡市区符号)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						桁数チェック	2バイトであること	扶養3号届(○行目):○○様:[事業所整理記号(郡市区符号)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						値不一致チェック	'00'、'99'以外であること	扶養3号届(○行目):○○様:[事業所整理記号(郡市区符号)]は、「00」以外の2桁の半角数字を入力してください。(返戻理由009)
4	事業所整理記号(事業所記号)			4		必須チェック	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[事業所整理記号(事業所記号)]は省略できません。(返戻理由001)
						文字種チェック(二者択一)	アルファベットまたは数字のみ、半角カナのみであること	扶養3号届(○行目):○○様:[事業所整理記号(事業所記号)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						桁数チェック	4バイト以内であること	扶養3号届(○行目):○○様:[事業所整理記号(事業所記号)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						値不一致チェック	'0'、'00'、'000'、'0000'以外であること	扶養3号届(○行目):○○様:[事業所整理記号(事業所記号)]は、「0」「00」「000」「0000」以外である必要があります。(返戻理由010)
5	事業主確認欄	0、1			0,1	文字種チェック	インバリッドコードを含まないこと	扶養3号届(○行目):○○様:[事業主確認欄]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成仕様書 3. 4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004)
						桁数チェック	1バイトであること	扶養3号届(○行目):○○様:[事業主確認欄]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
6	事業主等受付年月日(元号)	1			7,9	必須チェック	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[事業主等受付年月日(元号)]は省略できません。(返戻理由001)
						値一致チェック	'7'(平成)、「9'(令和)の何れかであること	扶養3号届(○行目):○○様:[事業主等受付年月日(元号)]に誤りがあるため、正しい内容(半角数字)を入力してください。(返戻理由014)
						実存日チェック	実存日であること(「事業主等受付年月日(年月日)」との相関チェック)	扶養3号届(○行目):○○様:[事業主等受付年月日]に実存しない日付が入力されています。実存する日付を入力してください。(返戻理由008)
7	事業主等受付年月日(年月日)	6				必須チェック	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[事業主等受付年月日(年月日)]は省略できません。(返戻理由001)
						文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[事業主等受付年月日(年月日)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						桁数チェック	6バイトであること	扶養3号届(○行目):○○様:[事業主等受付年月日(年月日)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
8	(被保険者)被保険者整理番号	0～6				文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)被保険者整理番号]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						桁数チェック	6バイト以内であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)被保険者整理番号]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						値不一致チェック	'0'、'00'、'000'、'0000'、'00000'、'000000'以外であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)被保険者整理番号]は、「0」、「00」、「000」、「0000」、「00000」、「000000」以外の半角数字を入力してください。(返戻理由007)
						「異動の別」が'2(非該当)'または'3(変更)'である場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)被保険者整理番号]は省略できません。(返戻理由001)
9	(被保険者)被保険者氏名(カナ)			25		必須チェック	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)被保険者氏名(カナ)]は省略できません。(返戻理由001)
						文字種チェック	半角カナであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)被保険者氏名(カナ)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						桁数チェック	25バイト以内であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)被保険者氏名(カナ)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						姓名間セパレータチェック(半角)	1個以上の連続しない半角スペース(姓名間セパレータ)を含むこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)被保険者氏名(カナ)]は、姓と名の間にスペースを入力してください。(返戻理由002)

【CSV】健保被扶養者（異動）届・国年3号関係届

項目名単位で設定					データ値単位で設定	チェック内容	詳細	自動返戻文言例
項目番号	項目名	項目属性			データ値			
		数値 桁数	文字列 固定長	文字列 可変長				
10	(被保険者)被保険者氏名(漢字)			24		文字種チェック	インバリッドコードを含まないこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)被保険者氏名(漢字)]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成仕様書 3. 4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004)
						桁数チェック	25バイト以内であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)被保険者氏名(漢字)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						姓名間セパレータチェック(全角)	1個以上の連続しない全角スペース(姓名間セパレータ)を含むこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)被保険者氏名(漢字)]は、姓と名の間にスペースを入力してください。(返戻理由002)
11	(被保険者)生年月日(元号)	1			5,7,9	必須チェック	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)生年月日(元号)]は省略できません。(返戻理由001)
						値一致チェック	'5'(昭和)、'7'(平成)、'9'(令和)の何れかであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)生年月日(元号)]に誤りがあるため、正しい内容(半角数字)を入力してください。(返戻理由014)
						実存日チェック	実存日であること(「(被保険者)生年月日(年月日)」との関連チェック)	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)生年月日]に実存しない日付が入力されています。実存する日付を入力してください。(返戻理由008)
12	(被保険者)生年月日(年月日)	6				必須チェック	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)生年月日(年月日)]は省略できません。(返戻理由001)
						文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)生年月日(年月日)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						桁数チェック	6バイトであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)生年月日(年月日)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
13	(被保険者)性別	1			1,2	必須チェック	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)性別]は省略できません。(返戻理由001)
						値一致チェック	'1'(男)、'2'(女)の何れかであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)性別]は、「1」「2」のいずれかの半角数字を入力してください。(返戻理由060)
14	(被保険者)個人番号	0、12				文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)個人番号]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						桁数チェック	12バイトであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)個人番号]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
15	(被保険者)基礎年金番号(課所符号)	0、4				文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)基礎年金番号(課所符号)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						桁数チェック	4バイトであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)基礎年金番号(課所符号)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						値不一致チェック	'0000'以外であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)基礎年金番号(課所符号)]が正しいか確認してください。「課所符号」には「0000」以外の半角数字を入力してください。(返戻理由031)
16	(被保険者)基礎年金番号(一連番号)	0、6				文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)基礎年金番号(一連番号)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						桁数チェック	6バイトであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)基礎年金番号(一連番号)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						値不一致チェック	'000000'以外であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)基礎年金番号(一連番号)]が正しいか確認してください。「一連番号」には「000000」以外の半角数字を入力してください。(返戻理由032)
						「(被保険者)基礎年金番号(課所符号)」に入力がない場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)基礎年金番号(一連番号)]は、「課所符号」を入力する場合、「一連番号」を入力してください。なお、「課所符号」を省略する場合は、「一連番号」も省略してください。(返戻理由030)
						「(被保険者)基礎年金番号(課所符号)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)基礎年金番号(一連番号)]は、「課所符号」を入力する場合、「一連番号」を入力してください。なお、「課所符号」を省略する場合は、「一連番号」も省略してください。(返戻理由030)
17	(被保険者)収入	0、7				文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)収入]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						桁数チェック	7バイト以内であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)収入]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						「異動の別」が'2'(非該当)'または'3'(変更)'である場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)収入]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
18	(被保険者)郵便番号(親番号)	0、3				文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)郵便番号(親番号)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						桁数チェック	3バイトであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)郵便番号(親番号)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						値不一致チェック	'000'以外であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)郵便番号(親番号)]には、「000」以外の半角数字を入力してください。(返戻理由013)

【CSV】健保被扶養者（異動）届・国年3号関係届

項目名単位で設定					データ値単位で設定	チェック内容	詳細	自動返戻文言例
項目番号	項目名	項目属性			データ値			
		数値 桁数	文字列 固定長 可変長					
19	(被保険者)郵便番号(子番号)	0、4				文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)郵便番号(子番号)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						桁数チェック	4バイトであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)郵便番号(子番号)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
20	(被保険者)被保険者住所(漢字)			74		文字種チェック	インバリッドコードを含まないこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)被保険者住所(漢字)]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成仕様書 3. 4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004)
						桁数チェック	74バイト以内であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)被保険者住所(漢字)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						非含有チェック	半角スペースが含まれていないこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)被保険者住所(漢字)]に、半角スペースが入力されています。半角スペースを削除してください。(返戻理由020)
						非含有チェック	連続した全角スペースが含まれていないこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(被保険者)被保険者住所(漢字)]に、連続した全角スペースを入力しないでください。(返戻理由021)
21	異動の別	1			1,2,3	必須チェック	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[異動の別]は省略できません。(返戻理由001)
						値一致チェック	'1'(該当)、『2'(非該当)、『3'(変更)の何れかであること	扶養3号届(○行目):○○様:[異動の別]は、『1』～「3」のいずれかの半角数字を入力してください。(返戻理由063)
22	(配偶者である被扶養者)届出日(元号)	0、1			7,9	値一致チェック	'7'(平成)、『9'(令和)の何れかであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)届出日(元号)]に誤りがあるため、正しい内容(半角数字)を入力してください。(返戻理由014)
						実存日チェック	実存日であること(「(配偶者である被扶養者)届出日(年月日)」との関連チェック)	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)届出日]に実存しない日付が入力されています。実存する日付を入力してください。(返戻理由008)
23	(配偶者である被扶養者)届出日(年月日)	0、6				文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)届出日(年月日)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						桁数チェック	6バイトであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)届出日(年月日)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
24	(配偶者である被扶養者)被扶養者氏名(カナ)			25		文字種チェック	半角カナであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者氏名(カナ)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						桁数チェック	25バイト以内であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者氏名(カナ)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						姓名間セパレータチェック(半角)	1個以上の連続しない半角スペース(姓名間セパレータ)を含むこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者氏名(カナ)]は、姓と名の間にスペースを入力してください。(返戻理由002)
						以下全てに入力がない場合 ・「(その他の被扶養者1)被扶養者の氏名(カナ)」 ・「(その他の被扶養者2)被扶養者の氏名(カナ)」	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[配偶者である被扶養者]またはその他の被扶養者のいずれかに入力がありません。内容を確認のうえ、入力してください。(返戻理由122)
						以下全てに入力がある場合 ・「(配偶者である被扶養者)生年月日(元号)」 ・「(配偶者である被扶養者)生年月日(年月日)」	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者氏名(カナ)]は省略できません。(返戻理由001)
25	(配偶者である被扶養者)被扶養者氏名(漢字)			24		文字種チェック	インバリッドコードを含まないこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者氏名(漢字)]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成仕様書 3. 4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004)
						桁数チェック	25バイト以内であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者氏名(漢字)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						姓名間セパレータチェック(全角)	1個以上の連続しない全角スペース(姓名間セパレータ)を含むこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者氏名(漢字)]は、姓と名の間にスペースを入力してください。(返戻理由002)
26	(配偶者である被扶養者)生年月日(元号)	0、1			1,3,5,7,9	値一致チェック	'1'(明治)、『3'(大正)、『5'(昭和)、『7'(平成)、『9'(令和)の何れかであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)生年月日(元号)]に誤りがあるため、正しい内容(半角数字)を入力してください。(返戻理由014)
						「(配偶者である被扶養者)被扶養者氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)生年月日(元号)]は省略できません。(返戻理由001)
						実存日チェック	実存日であること(「(配偶者である被扶養者)生年月日(年月日)」との関連チェック)	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)生年月日]に実存しない日付が入力されています。実存する日付を入力してください。(返戻理由008)
27	(配偶者である被扶養者)生年月日(年月日)	0、6				文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)生年月日(年月日)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						桁数チェック	6バイトであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)生年月日(年月日)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						「(配偶者である被扶養者)被扶養者氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)生年月日(年月日)]は省略できません。(返戻理由001)

【CSV】健保被扶養者（異動）届・国年3号関係届

項目名単位で設定					データ値単位で設定		チェック内容	詳細	自動返戻文言例
項目番号	項目名	項目属性			データ値				
		数値 桁数	文字列 固定長 可変長						
28	(配偶者である被扶養者)性別(続柄)	0、1			1,2,3,4	値一致チェック	'1'(夫)、'2'(妻)、'3'(内縁関係の夫)、'4'(内縁関係の妻)の何れかであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)性別(続柄)]に誤りがあるため、正しく入力してください。(返戻理由087)	
						「(配偶者である被扶養者)被扶養者氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)性別(続柄)]は省略できません。(返戻理由001)	
						「(被保険者)性別」が'1(男)'である場合	'2'(妻)、'4'(内縁関係の妻)の何れかであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)性別(続柄)]が正しいか確認してください。被保険者の性別が'1'である場合、'2」「4」を入力してください。なお、被保険者の性別が'2'である場合、'1」「3」を入力してください。(返戻理由068)	
						「(被保険者)性別」が'2(女)'である場合	'1'(夫)、'3'(内縁関係の夫)の何れかであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)性別(続柄)]が正しいか確認してください。被保険者の性別が'1'である場合、'2」「4」を入力してください。なお、被保険者の性別が'2'である場合、'1」「3」を入力してください。(返戻理由068)	
29	(配偶者である被扶養者)個人番号	0、12				文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)個人番号]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)	
						桁数チェック	12バイトであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)個人番号]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)	
30	(配偶者である被扶養者)基礎年金番号(課所符号)	0、4				文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)基礎年金番号(課所符号)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)	
						桁数チェック	4バイトであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)基礎年金番号(課所符号)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)	
						値不一致チェック	'0000'以外であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)基礎年金番号(課所符号)]が正しいか確認してください。「課所符号」には'0000'以外の半角数字を入力してください。(返戻理由031)	
31	(配偶者である被扶養者)基礎年金番号(一連番号)	0、6				文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)基礎年金番号(一連番号)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)	
						桁数チェック	6バイトであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)基礎年金番号(一連番号)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)	
						値不一致チェック	'000000'以外であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)基礎年金番号(一連番号)]が正しいか確認してください。「一連番号」には'000000'以外の半角数字を入力してください。(返戻理由032)	
						「(配偶者である被扶養者)基礎年金番号(課所符号)」が省略されている場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)基礎年金番号(一連番号)]は、「課所符号」を入力する場合、「一連番号」を入力してください。なお、「課所符号」を省略する場合は、「一連番号」も省略してください。(返戻理由030)	
						「(配偶者である被扶養者)基礎年金番号(課所符号)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)基礎年金番号(一連番号)]は、「課所符号」を入力する場合、「一連番号」を入力してください。なお、「課所符号」を省略する場合は、「一連番号」も省略してください。(返戻理由030)	
32	(配偶者である被扶養者)外国籍			60		文字種チェック	インバリッドコードを含まないこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)外国籍]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成仕様書 3. 4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004)	
						桁数チェック	60バイト以内であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)外国籍]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)	
33	(配偶者である被扶養者)外国人通称名(カナ)			25		文字種チェック	半角カナであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)外国人通称名(カナ)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)	
						桁数チェック	25バイト以内であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)外国人通称名(カナ)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)	
						姓名間セパレータチェック(半角)	1個以上の連続しない半角スペース(姓名間セパレータ)を含むこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)外国人通称名(カナ)]は、姓と名の間にスペースを入力してください。(返戻理由002)	
34	(配偶者である被扶養者)外国人通称名(漢字)			24		文字種チェック	インバリッドコードを含まないこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)外国人通称名(漢字)]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成仕様書 3. 4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004)	
						桁数チェック	25バイト以内であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)外国人通称名(漢字)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)	
						姓名間セパレータチェック(全角)	1個以上の連続しない全角スペース(姓名間セパレータ)を含むこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)外国人通称名(漢字)]は、姓と名の間にスペースを入力してください。(返戻理由002)	
35	(配偶者である被扶養者)住所(同居・別居の別)	0、1			1,2	値一致チェック	'1'(同居)、'2'(別居)の何れかであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)住所(同居・別居の別)]は、「1」「2」の半角数字を入力してください。(返戻理由071)	
						「異動の別」が'2(非該当)'または'3(変更)'である場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)住所(同居・別居の別)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)	
						「異動の別」が'1(該当)'である、かつ「(配偶者である被扶養者)被扶養者氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)住所(同居・別居の別)]は省略できません。(返戻理由001)	

【CSV】健保被扶養者（異動）届・国年3号関係届

項目名単位で設定					データ値単位で設定		チェック内容	詳細	自動返戻文言例
項目番号	項目名	項目属性			データ値				
		数値 桁数	文字列						
			固定長	可変長					
36	(配偶者である被扶養者)住所(住所地)	0、2			01～47	値一致チェック	'01'～'47'であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)住所(住所地)]は、「01」～「47」の半角数字を入力してください。(返戻理由070)	
						「異動の別」が'1(該当)'または'3(変更)'である場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)住所(住所地)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)	
						「異動の別」が'2(非該当)'で かつ「(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった理由(選択)」が'1(死亡)'の場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)住所(住所地)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)	
						「異動の別」が'2(非該当)'である、かつ「(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった理由(選択)」が'4(75歳到達)'または'5(障害認定)'の場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)住所(住所地)]は省略できません。(返戻理由001)	
37	(配偶者である被扶養者)住所(郵便番号)(親番号)	0、3				文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)住所(郵便番号)(親番号)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)	
						桁数チェック	3バイトであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)住所(郵便番号)(親番号)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)	
						値不一致チェック	'000'以外であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)住所(郵便番号)(親番号)]には、「000」以外の半角数字を入力してください。(返戻理由013)	
38	(配偶者である被扶養者)住所(郵便番号)(子番号)	0、4				文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)住所(郵便番号)(子番号)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)	
						桁数チェック	4バイトであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)住所(郵便番号)(子番号)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)	
39	(配偶者である被扶養者)住所(漢字)				74	文字種チェック	インバリッドコードを含まないこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)住所(漢字)]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成仕様書 3. 4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004)	
						桁数チェック	74バイト以内であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)住所(漢字)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)	
						非含有チェック	半角スペースが含まれていないこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)住所(漢字)]に、半角スペースが入力されています。半角スペースを削除してください。(返戻理由020)	
						非含有チェック	連続した全角スペースが含まれていないこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)住所(漢字)]に、連続した全角スペースを入力しないでください。(返戻理由021)	
40	(配偶者である被扶養者)電話番号(種別)	0、1			1,2,3,4	値一致チェック	'1'(自宅)、「2'(携帯)」、「3'(勤務先)」、「4'(その他)」の何れかであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)電話番号(種別)]に誤りがあるため、正しく入力してください。(返戻理由087)	
41	(配偶者である被扶養者)電話番号(局番1)	0、2～5				文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)電話番号(局番1)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)	
						桁数チェック	2～5バイトであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)電話番号(局番1)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)	
42	(配偶者である被扶養者)電話番号(局番2)	0、1～4				文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)電話番号(局番2)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)	
						桁数チェック	1～4バイトであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)電話番号(局番2)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)	
43	(配偶者である被扶養者)電話番号(局番3)	0、4～5				文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)電話番号(局番3)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)	
						桁数チェック	4～5バイトであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)電話番号(局番3)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)	
44	(配偶者である被扶養者)被扶養者になった日(元号)	0、1			7,9	値一致チェック	'7'(平成)、「9'(令和)」の何れかであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者になった日(元号)]に誤りがあるため、正しい内容(半角数字)を入力してください。(返戻理由014)	
						「異動の別」が'2(非該当)'である場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者になった日(元号)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)	
						「異動の別」が'1(該当)'である、かつ「(配偶者である被扶養者)被扶養者氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者になった日(元号)]は省略できません。(返戻理由001)	
						実存日チェック	実存日であること(「(配偶者である被扶養者)被扶養者になった日(年月日)」との関連チェック)	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者になった日]に実存しない日付が入力されています。実存する日付を入力してください。(返戻理由008)	
						大小比較	「(配偶者である被扶養者)被扶養者になった日」<「(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった日」であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者になった日]が正しいか確認してください。「被扶養者でなくなった日」は、「被扶養者になった日」の翌日以降の日付を入力してください。(返戻理由069)	
						大小比較	「(配偶者である被扶養者)被扶養者になった日」≥「(配偶者である被扶養者)生年月日」であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)生年月日]及び、「被扶養者になった日」が正しいか確認してください。「被扶養者になった日」は「被扶養者生年月日」以降の日付を入力してください。(返戻理由066)	

【CSV】健保被扶養者（異動）届・国年3号関係届

項目名単位で設定					データ値単位で設定	チェック内容	詳細	自動返戻文言例
項目番号	項目名	項目属性			データ値			
		数値 桁数	文字列 固定長 可変長					
45	(配偶者である被扶養者)被扶養者になった日 (年月日)	0、6				文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者になった日(年月日)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						桁数チェック	6バイトであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者になった日(年月日)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						「異動の別」が'2(非該当)'である場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者になった日(年月日)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
						「異動の別」が'1(該当)'である、かつ「(配偶者である被扶養者)被扶養者氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者になった日(年月日)]は省略できません。(返戻理由001)
46	(配偶者である被扶養者)被扶養者になった理由 (選択)	0、1			1,2,3,4,5	値一致チェック	'1'(配偶者の就職)、『2'(婚姻)、『3'(離職)、『4'(収入減少)、『5'(その他)の何れかであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者になった理由(選択)]または「続柄コード」が正しいか確認してください。(返戻理由072)
						「異動の別」が'2(非該当)'または'3(変更)'である場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者になった理由(選択)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
						「異動の別」が'1(該当)'である、かつ「(配偶者である被扶養者)被扶養者氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者になった理由(選択)]は省略できません。(返戻理由001)
47	(配偶者である被扶養者)被扶養者になった理由 (その他の理由)			48		文字種チェック	インバリッドコードを含まないこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者になった理由(その他の理由)]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成仕様書 3. 4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004)
						桁数チェック	48バイト以内であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者になった理由(その他の理由)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						「(配偶者である被扶養者)被扶養者になった理由(選択)」が'5(その他)」以外の場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者になった理由(その他の理由)]が正しいか確認してください。「被扶養者になった理由」が'5」の場合、入力してください。なお、「被扶養者になった理由」が'5」以外の場合、省略してください。(返戻理由073)
						「(配偶者である被扶養者)被扶養者になった理由(選択)」が'5(その他)」の場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者になった理由(その他の理由)]が正しいか確認してください。「被扶養者になった理由」が'5」の場合、入力してください。なお、「被扶養者になった理由」が'5」以外の場合、省略してください。(返戻理由073)
48	(配偶者である被扶養者)職業	0、1			1,2,3,4	文字種チェック	インバリッドコードを含まないこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)職業]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成仕様書 3. 4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004)
						桁数チェック	1バイトであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)職業]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						「異動の別」が'2(非該当)'または'3(変更)'である場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)職業]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
						「異動の別」が'1(該当)'である、かつ「(配偶者である被扶養者)被扶養者氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)職業]は省略できません。(返戻理由001)
49	(配偶者である被扶養者)収入	0、7				文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)収入]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						桁数チェック	7バイト以内であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)収入]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						「異動の別」が'1(該当)'である、かつ「(配偶者である被扶養者)被扶養者氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)収入]は省略できません。(返戻理由001)
50	(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった日 (元号)	0、1			7,9	値一致チェック	'7'(平成)、『9'(令和)の何れかであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった日(元号)]に誤りがあるため、正しい内容(半角数字)を入力してください。(返戻理由014)
						「異動の別」が'1(該当)'である場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった日(元号)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
						「異動の別」が'2(非該当)」である、かつ「(配偶者である被扶養者)被扶養者氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった日(元号)]は省略できません。(返戻理由001)
						実存日チェック	実存日であること(「(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった日(年月日)」との関連チェック)	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった日]に実存しない日付が入力されています。実存する日付を入力してください。(返戻理由008)
						「(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった理由(選択)」が'4(75歳到達)」である場合	「(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった日」≥「(配偶者である被扶養者)生年月日」+75年であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった日]は75歳の誕生日以降の日付を入力してください。(返戻理由113)
						「(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった理由(選択)」が'1(死亡)」の場合	「(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった日」=「(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった理由(死亡年月日)」+1日であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった日]が正しいか確認してください。「被扶養者でなくなった日」は「死亡年月日」の翌日を入力してください。(返戻理由075)
						大小比較	「(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった日」>「(配偶者である被扶養者)生年月日」であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)生年月日]及び、「被扶養者でなくなった日」が正しいか確認してください。「被扶養者でなくなった日」は「被扶養者生年月日」の翌日以降の日付を入力してください。(返戻理由067)

【CSV】健保被扶養者（異動）届・国年3号関係届

項目名単位で設定					データ値単位で設定	チェック内容	詳細	自動返戻文言例
項目番号	項目名	項目属性			データ値			
		数値 桁数	文字列 固定長 可変長					
51	(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった日(年月日)	0、6				文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった日(年月日)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						桁数チェック	6バイトであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった日(年月日)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						「異動の別」が'1(該当)'である場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった日(年月日)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
						「異動の別」が'2(非該当)'である、かつ「(配偶者である被扶養者)被扶養者氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった日(年月日)]は省略できません。(返戻理由001)
52	(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった理由(選択)	0、1			1,2,3,4,5,6	値一致チェック	'1'(死亡)、『2'(離婚)、『3'(就職・収入増加)、『4'(75歳到達)、『5'(障害認定)、『6'(その他)の何れかであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった理由(選択)]は、「1」～「6」のいずれかの半角数字を入力してください。(返戻理由078)
						「異動の別」が'1(該当)'または'3(変更)'である場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった理由(選択)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
						「異動の別」が'2(非該当)'である、かつ「(配偶者である被扶養者)被扶養者氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった理由(選択)]は省略できません。(返戻理由001)
53	(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった理由(その他の理由)			48		文字種チェック	インバリッドコードを含まないこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった理由(その他の理由)]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成仕様書 3. 4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004)
						桁数チェック	48バイト以内であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった理由(その他の理由)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						「(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった理由(選択)」が'1(死亡)、『6(その他)の何れかでない場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった理由(その他の理由)]が正しいか確認してください。「被扶養者でなくなった理由」が「6」の場合、入力してください。「被扶養者でなくなった理由」が「6」以外の場合、省略してください。(返戻理由074)
						「(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった理由(選択)」が'6(その他)'の場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった理由(その他の理由)]が正しいか確認してください。「被扶養者でなくなった理由」が「6」の場合、入力してください。「被扶養者でなくなった理由」が「6」以外の場合、省略してください。(返戻理由074)
54	(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった理由(死亡年月日)(元号)	0、1			7,9	値一致チェック	'7'(平成)、『9'(令和)の何れかであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった理由(死亡年月日)(元号)]に誤りがあるため、正しい内容(半角数字)を入力してください。(返戻理由014)
						実存日チェック	実存日であること(「(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった理由(死亡年月日)(年月日)」との関連チェック)	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった理由(死亡年月日)]に実存しない日付が入力されています。実存する日付を入力してください。(返戻理由008)
						「(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった理由(選択)」が'1(死亡)'以外の場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった理由(死亡年月日)(元号)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
						「(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった理由(選択)」が'1(死亡)'の場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった理由(死亡年月日)(元号)]は省略できません。(返戻理由001)
55	(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった理由(死亡年月日)(年月日)	0、6				文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった理由(死亡年月日)(年月日)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						桁数チェック	6バイトであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった理由(死亡年月日)(年月日)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						「(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった理由(選択)」が'1(死亡)'以外の場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった理由(死亡年月日)(年月日)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
						「(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった理由(選択)」が'1(死亡)'の場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった理由(死亡年月日)(年月日)]は省略できません。(返戻理由001)
56	(配偶者である被扶養者)備考			75		文字種チェック	インバリッドコードを含まないこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)備考]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成仕様書 3. 4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004)
						桁数チェック	75バイト以内であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)備考]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
57	(配偶者である被扶養者)続柄確認	0、1			1	値一致チェック	'1'(確認済)であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)続柄確認]に誤りがあるため、正しく入力してください。(返戻理由087)
58	(配偶者である被扶養者)海外特例	0、1			1,2	値一致チェック	'1'(該当)、『2'(非該当)であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)海外特例]に誤りがあるため、正しく入力してください。(返戻理由087)
						以下全てに入力がある場合 ・「(配偶者である被扶養者)被扶養者になった日(元号)」 ・「(配偶者である被扶養者)被扶養者になった日(年月日)」	'2'(非該当)でないこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)海外特例]に誤りがあるため、正しく入力してください。(返戻理由087)
						以下全てに入力がある場合 ・「(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった日(元号)」 ・「(配偶者である被扶養者)被扶養者でなくなった日(年月日)」	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)海外特例]は、入力を省略してください。(返戻理由006)

【CSV】健保被扶養者（異動）届・国年3号関係届

項目名単位で設定					データ値単位で設定		チェック内容	詳細	自動返戻文言例
項目番号	項目名	項目属性			データ値				
		数値 桁数	文字列 固定長 可変長						
59	(配偶者である被扶養者)海外特例要件に該当した日(元号)	0、1			9	値一致チェック	'9'(令和)であること	扶養3号届(○行目):○〇様:[(配偶者である被扶養者)海外特例要件に該当した日(元号)]に誤りがあるため、正しい内容(半角数字)を入力してください。(返戻理由014)	
						「(配偶者である被扶養者)海外特例」が'1'(該当)の場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○〇様:[(配偶者である被扶養者)海外特例要件に該当した日(元号)]は省略できません。(返戻理由001)	
						「(配偶者である被扶養者)海外特例」が'1'(該当)以外の場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○〇様:[(配偶者である被扶養者)海外特例要件に該当した日(元号)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)	
						実存日チェック	実存日であること(「(配偶者である被扶養者)海外特例要件に該当した日(年月日)」との相関チェック)	扶養3号届(○行目):○〇様:[%s(配偶者である被扶養者)海外特例要件に該当した日(年月日)]に実存しない日付が入力されています。実存する日付を入力してください。(返戻理由008)	
						「(配偶者である被扶養者)海外特例」が'1'(該当)の場合	令和2年4月1日以降であること	扶養3号届(○行目):○〇様:[%s(配偶者である被扶養者)海外特例要件に該当した日(年月日)]が正しくありません。正しい日付を入力してください。(返戻理由081)	
60	(配偶者である被扶養者)海外特例要件に該当した日(年月日)	0、6				文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○〇様:[(配偶者である被扶養者)海外特例要件に該当した日(年月日)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)	
						桁数チェック	6バイトであること	扶養3号届(○行目):○〇様:[(配偶者である被扶養者)海外特例要件に該当した日(年月日)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)	
						「(配偶者である被扶養者)海外特例」が'1'(該当)の場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○〇様:[(配偶者である被扶養者)海外特例要件に該当した日(年月日)]は省略できません。(返戻理由001)	
						「(配偶者である被扶養者)海外特例」が'1'(該当)以外の場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○〇様:[(配偶者である被扶養者)海外特例要件に該当した日(年月日)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)	
61	(配偶者である被扶養者)海外特例要件に該当した理由(選択)	0、1			1,2,3,4,5	値一致チェック	'1'(留学)、『2'(同行家族)、『3'(特定活動)、『4'(海外婚姻)、『5'(その他)の何れかであること	扶養3号届(○行目):○〇様:[(配偶者である被扶養者)海外特例要件に該当した理由(選択)]は、『1』『2』『3』『4』『5]のいずれかの半角数字を入力してください。(返戻理由131)	
						「(配偶者である被扶養者)海外特例」が'1'(該当)の場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○〇様:[(配偶者である被扶養者)海外特例要件に該当した理由(選択)]は省略できません。(返戻理由001)	
						「(配偶者である被扶養者)海外特例」が'1'(該当)以外の場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○〇様:[(配偶者である被扶養者)海外特例要件に該当した理由(選択)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)	
62	(配偶者である被扶養者)海外特例要件に該当した理由(その他の理由)				48	文字種チェック	インバリッドコードを含まないこと	扶養3号届(○行目):○〇様:[(配偶者である被扶養者)海外特例要件に該当した理由(その他の理由)]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成仕様書 3. 4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004)	
						桁数チェック	48バイト以内であること	扶養3号届(○行目):○〇様:[(配偶者である被扶養者)海外特例要件に該当した理由(その他の理由)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)	
						「(配偶者である被扶養者)海外特例」が'1'(該当)かつ「(配偶者である被扶養者)海外特例要件に該当した理由(選択)」が'5'(その他)の場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○〇様:[(配偶者である被扶養者)海外特例要件に該当した理由(その他の理由)]は省略できません。(返戻理由001)	
						「(配偶者である被扶養者)海外特例」が'1'(該当)かつ「(配偶者である被扶養者)海外特例要件に該当した理由(選択)」が'5'(その他)以外の場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○〇様:[(配偶者である被扶養者)海外特例要件に該当した理由(その他の理由)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)	
63	(配偶者である被扶養者)海外特例要件に非該当となった日(元号)	0、1			9	値一致チェック	'9'(令和)であること	扶養3号届(○行目):○〇様:[(配偶者である被扶養者)海外特例要件に非該当となった日(元号)]に誤りがあるため、正しい内容(半角数字)を入力してください。(返戻理由014)	
						「(配偶者である被扶養者)海外特例」が'2'(非該当)の場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○〇様:[(配偶者である被扶養者)海外特例要件に非該当となった日(元号)]は省略できません。(返戻理由001)	
						「(配偶者である被扶養者)海外特例」が'2'(非該当)以外の場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○〇様:[(配偶者である被扶養者)海外特例要件に非該当となった日(元号)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)	
						実存日チェック	実存日であること(「(配偶者である被扶養者)海外特例要件に非該当となった日(年月日)」との相関チェック)	扶養3号届(○行目):○〇様:[%s(配偶者である被扶養者)海外特例要件に非該当となった日(年月日)]に実存しない日付が入力されています。実存する日付を入力してください。(返戻理由008)	
						「(配偶者である被扶養者)海外特例」が'2'(非該当)の場合	令和2年4月1日以降であること	扶養3号届(○行目):○〇様:[%s(配偶者である被扶養者)海外特例要件に非該当となった日(年月日)]が正しくありません。正しい日付を入力してください。(返戻理由081)	
64	(配偶者である被扶養者)海外特例要件に非該当となった日(年月日)	0、6				文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○〇様:[(配偶者である被扶養者)海外特例要件に非該当となった日(年月日)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)	
						桁数チェック	6バイトであること	扶養3号届(○行目):○〇様:[(配偶者である被扶養者)海外特例要件に非該当となった日(年月日)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)	
						「(配偶者である被扶養者)海外特例」が'2'(非該当)の場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○〇様:[(配偶者である被扶養者)海外特例要件に非該当となった日(年月日)]は省略できません。(返戻理由001)	
						「(配偶者である被扶養者)海外特例」が'2'(非該当)以外の場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○〇様:[(配偶者である被扶養者)海外特例要件に非該当となった日(年月日)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)	
65	(配偶者である被扶養者)海外特例要件に非該当となった理由(選択)	0、1			1,2	値一致チェック	'1'(国内転入)、『2'(その他)の何れかであること	扶養3号届(○行目):○〇様:[(配偶者である被扶養者)海外特例要件に非該当となった理由(選択)]は、『1』『2]のいずれかの半角数字を入力してください。(返戻理由132)	
						「(配偶者である被扶養者)海外特例」が'2'(非該当)の場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○〇様:[(配偶者である被扶養者)海外特例要件に非該当となった理由(選択)]は省略できません。(返戻理由001)	
						「(配偶者である被扶養者)海外特例」が'2'(非該当)以外の場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○〇様:[(配偶者である被扶養者)海外特例要件に非該当となった理由(選択)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)	

【CSV】健保被扶養者（異動）届・国年3号関係届

項目名単位で設定					データ値単位で設定	チェック内容	詳細	自動返戻文言例
項目番号	項目名	項目属性			データ値			
		数値 桁数	文字列					
			固定長	可変長				
66	(配偶者である被扶養者)海外特例要件に非該当となった理由(その他の理由)			48		文字種チェック	インバリッドコードを含まないこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)海外特例要件に非該当となった理由(その他の理由)]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成仕様書 3. 4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004)
						桁数チェック	48バイト以内であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)海外特例要件に非該当となった理由(その他の理由)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						「(配偶者である被扶養者)海外特例」が'2'(非該当) かつ 「(配偶者である被扶養者)海外特例要件に非該当となった理由(選択)」が'2'(その他)の場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)海外特例要件に非該当となった理由(その他の理由)]は省略できません。(返戻理由001)
						「(配偶者である被扶養者)海外特例」が'2'(非該当) かつ 「(配偶者である被扶養者)海外特例要件に非該当となった理由(選択)」が'2'(その他)以外の場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)海外特例要件に非該当となった理由(その他の理由)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
67	(配偶者である被扶養者)海外特例要件に非該当となった理由(国内転入日)(元号)	0、1			9	値一致チェック	'9'(令和)の何れかであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)海外特例要件に非該当となった理由(国内転入日)(元号)]に誤りがあるため、正しい内容(半角数字)を入力してください。(返戻理由014)
						「(配偶者である被扶養者)海外特例」が'2'(非該当) かつ 「(配偶者である被扶養者)海外特例要件に非該当となった理由(選択)」が'1'(国内転入)の場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)海外特例要件に非該当となった理由(国内転入日)(元号)]は省略できません。(返戻理由001)
						「(配偶者である被扶養者)海外特例」が'2'(非該当) かつ 「(配偶者である被扶養者)海外特例要件に非該当となった理由(選択)」が'1'(国内転入)以外の場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)海外特例要件に非該当となった理由(国内転入日)(元号)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
						実存日チェック	実存日であること(「(配偶者である被扶養者)海外特例要件に非該当となった理由(国内転入日)(年月日)」との関連チェック)	扶養3号届(○行目):○○様:[%s(配偶者である被扶養者)海外特例要件に非該当となった理由(国内転入日)(年月日)]に実存しない日付が入力されています。実存する日付を入力してください。(返戻理由008)
68	(配偶者である被扶養者)海外特例要件に非該当となった理由(国内転入日)(年月日)	0、6			78	文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)海外特例要件に非該当となった理由(国内転入日)(年月日)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						桁数チェック	6バイトであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)海外特例要件に非該当となった理由(国内転入日)(年月日)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						「(配偶者である被扶養者)海外特例」が'2'(非該当) かつ 「(配偶者である被扶養者)海外特例要件に非該当となった理由(選択)」が'1'(国内転入)の場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)海外特例要件に非該当となった理由(国内転入日)(年月日)]は省略できません。(返戻理由001)
						「(配偶者である被扶養者)海外特例」が'2'(非該当) かつ 「(配偶者である被扶養者)海外特例要件に非該当となった理由(選択)」が'1'(国内転入)以外の場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)海外特例要件に非該当となった理由(国内転入日)(年月日)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
69	配偶者の年間収入	0、7				文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[配偶者の年間収入]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						桁数チェック	7バイト以内であること	扶養3号届(○行目):○○様:[配偶者の年間収入]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						「異動の別」が'2'(非該当)'または'3(変更)'である場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[配偶者の年間収入]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
70	(その他の被扶養者1)被扶養者番号	0				省略チェック	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者番号]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
71	(その他の被扶養者1)被扶養者の氏名(カナ)				25	文字種チェック	半角カナであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者の氏名(カナ)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						桁数チェック	25バイト以内であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者の氏名(カナ)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						姓名間セパレータチェック(半角)	1個以上の連続しない半角スペース(姓名間セパレータ)を含むこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者の氏名(カナ)]は、姓と名の間にスペースを入力してください。(返戻理由002)
						「異動の別」が'1(該当)'または'2(非該当)'である、かつ以下全てに入力がある場合 ・「(その他の被扶養者1)生年月日(元号)」 ・「(その他の被扶養者1)生年月日(年月日)」	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者の氏名(カナ)]は省略できません。(返戻理由001)
						「(その他の被扶養者2)被扶養者の氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[その他の被扶養者1]は省略できません。(返戻理由001)
72	(その他の被扶養者1)被扶養者の氏名(漢字)				24	文字種チェック	インバリッドコードを含まないこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者の氏名(漢字)]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成仕様書 3. 4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004)
						桁数チェック	25バイト以内であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者の氏名(漢字)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						姓名間セパレータチェック(全角)	1個以上の連続しない全角スペース(姓名間セパレータ)を含むこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者の氏名(漢字)]は、姓と名の間にスペースを入力してください。(返戻理由002)
73	(その他の被扶養者1)生年月日(元号)	0、1			1,3,5,7,9	値一致チェック	'1'(明治)、'3'(大正)、'5'(昭和)、'7'(平成)、'9'(令和)の何れかであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)生年月日(元号)]に誤りがあるため、正しい内容(半角数字)を入力してください。(返戻理由014)
						実存日チェック	実存日であること(「(その他の被扶養者1)生年月日(年月日)」との関連チェック)	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)生年月日]に実存しない日付が入力されています。実存する日付を入力してください。(返戻理由008)
						「異動の別」が'1(該当)'または'2(非該当)'である、かつ「(その他の被扶養者1)被扶養者の氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)生年月日(元号)]は省略できません。(返戻理由001)

【CSV】健保被扶養者（異動）届・国年3号関係届

項目名単位で設定					データ値単位で設定	チェック内容	詳細	自動返戻文言例
項目番号	項目名	項目属性			データ値			
		数値 桁数	文字列 固定長	文字列 可変長				
74	(その他の被扶養者1)生年月日(年月日)	0、6				文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)生年月日(年月日)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						桁数チェック	6バイトであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)生年月日(年月日)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						「異動の別」が'1(該当)'または'2(非該当)'である、かつ「(その他の被扶養者1)被扶養者の氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)生年月日(年月日)]は省略できません。(返戻理由001)
75	(その他の被扶養者1)性別	0、1			1,2	値一致チェック	1(男)、2(女)の何れかであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)性別]は、「1」「2」のいずれかの半角数字を入力してください。(返戻理由060)
						「異動の別」が'1(該当)'または'2(非該当)'である、かつ「(その他の被扶養者1)被扶養者の氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)性別]は省略できません。(返戻理由001)
76	(その他の被扶養者1)続柄コード	0、2			01,02,03,04,05,06,07,08,09,10	値一致チェック	'01'(実子・養子)、『02'(1以外の子)、『03'(父母・養父母)、『04'(義父母)、『05'(弟妹)、『06'(兄姉)、『07'(祖父母)、『08'(曾祖父母)、『09'(孫)、『10'(その他)の何れかであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)続柄コード]に誤りがあるため、正しく入力してください。(返戻理由087)
						「異動の別」が'1(該当)'または'2(非該当)'である、かつ「(その他の被扶養者1)被扶養者の氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)続柄コード]は省略できません。(返戻理由001)
77	(その他の被扶養者1)続柄コードその他補足				24	文字種チェック	インバリッドコードを含まないこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)続柄コードその他補足]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成仕様書 3. 4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004)
						桁数チェック	24バイト以内であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)続柄コードその他補足]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						「異動の別」が'2(非該当)'である場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)続柄コードその他補足]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
						「異動の別」が'1(該当)'である、かつ「(その他の被扶養者1)続柄コード」が'10(その他)」以外の場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)続柄コードその他補足]が正しいか確認してください。「続柄コード」が'10(その他)」の場合、入力してください。なお、「続柄コード」が'10(その他)」以外の場合、省略してください。(返戻理由077)
						「異動の別」が'1(該当)'である、かつ「(その他の被扶養者1)続柄コード」が'10(その他)」の場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)続柄コードその他補足]が正しいか確認してください。「続柄コード」が'10(その他)」の場合、入力してください。なお、「続柄コード」が'10(その他)」以外の場合、省略してください。(返戻理由077)
78	(その他の被扶養者1)個人番号	0、12				文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)個人番号]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						桁数チェック	12バイトであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)個人番号]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
79	(その他の被扶養者1)同居・別居の別	0、1			1,2	値一致チェック	'1'(同居)、『2'(別居)の何れかであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)同居・別居の別]は、「1」「2」の半角数字を入力してください。(返戻理由071)
						「異動の別」が'2(非該当)'または'3(変更)'である場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)同居・別居の別]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
						「異動の別」が'1(該当)'である、かつ「(その他の被扶養者1)被扶養者の氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)同居・別居の別]は省略できません。(返戻理由001)
80	(その他の被扶養者1)被扶養者住所(郵便番号)(親番号)	0～3				文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者住所(郵便番号)(親番号)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						桁数チェック	3バイトであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者住所(郵便番号)(親番号)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						値不一致チェック	'000'以外であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者住所(郵便番号)(親番号)]には、「000」以外の半角数字を入力してください。(返戻理由013)
						「異動の別」が'1(該当)'または'2(非該当)'である、かつ「(その他の被扶養者1)被扶養者の氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者住所(郵便番号)(親番号)]は省略できません。(返戻理由001)
81	(その他の被扶養者1)被扶養者住所(郵便番号)(子番号)	0～4				文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者住所(郵便番号)(子番号)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						桁数チェック	4バイトであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者住所(郵便番号)(子番号)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						「異動の別」が'1(該当)'または'2(非該当)'である、かつ「(その他の被扶養者1)被扶養者の氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者住所(郵便番号)(子番号)]は省略できません。(返戻理由001)
82	(その他の被扶養者1)被扶養者住所(漢字)				74	文字種チェック	インバリッドコードを含まないこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者住所(漢字)]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成仕様書 3. 4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004)
						桁数チェック	74バイト以内であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者住所(漢字)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						非含有チェック	半角スペースが含まれていないこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者住所(漢字)]に、半角スペースが入力されています。半角スペースを削除してください。(返戻理由020)
						非含有チェック	連続した全角スペースが含まれていないこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者住所(漢字)]に、連続した全角スペースを入力しないでください。(返戻理由021)

【CSV】健保被扶養者（異動）届・国年3号関係届

項目名単位で設定					データ値単位で設定	チェック内容	詳細	自動返戻文言例
項目番号	項目名	項目属性			データ値			
		数値 桁数	文字列 固定長 可変長					
83	(その他の被扶養者1)海外特例	0、1			1,2	値一致チェック 以下全てに入力がある場合 ・「(その他の被扶養者1)被扶養者になった日(元号)」 ・「(その他の被扶養者1)被扶養者になった日(年月日)」 以下全てに入力がある場合 ・「(その他の被扶養者1)被扶養者でなくなった日(元号)」 ・「(その他の被扶養者1)被扶養者でなくなった日(年月日)」	'1'(該当)、『2'(非該当)であること '2'(非該当)でないこと 省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)海外特例]に誤りがあるため、正しく入力してください。(返戻理由087) 扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)海外特例]に誤りがあるため、正しく入力してください。(返戻理由087) 扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)海外特例]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
84	(その他の被扶養者1)海外特例要件に該当した理由(選択)	0、1			1,2,3,4,5	値一致チェック 「(その他の被扶養者1)海外特例」が'1'(該当)の場合 「(その他の被扶養者1)海外特例」が'1'(該当)以外の場合	'1'(留学)、『2'(同行家族)、『3'(特定活動)、『4'(海外婚姻)、『5'(その他)の何れかであること 入力されていること 省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)海外特例要件に該当した理由(選択)]は、「1」「2」「3」「4」「5」のいずれかの半角数字を入力してください。(返戻理由131) 扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)海外特例要件に該当した理由(選択)]は省略できません。(返戻理由001) 扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)海外特例要件に該当した理由(選択)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
85	(その他の被扶養者1)海外特例要件に該当した理由(その他の理由)			48		文字種チェック 桁数チェック 「(その他の被扶養者1)海外特例」が'1'(該当)かつ「(その他の被扶養者1)海外特例要件に該当した理由(選択)」が'5'(その他の理由)の場合 「(その他の被扶養者1)海外特例」が'1'(該当)かつ「(その他の被扶養者1)海外特例要件に該当した理由(選択)」が'5'(その他の理由)以外の場合	インバリッドコードを含まないこと 48バイト以内であること 入力されていること 省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)海外特例要件に該当した理由(その他の理由)]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成仕様書 3. 4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004) 扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)海外特例要件に該当した理由(その他の理由)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005) 扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)海外特例要件に該当した理由(その他の理由)]は省略できません。(返戻理由001) 扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)海外特例要件に該当した理由(その他の理由)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
86	(その他の被扶養者1)海外特例要件に非該当となった理由(選択)	0、1			1,2	値一致チェック 「(その他の被扶養者1)海外特例」が'2'(非該当)の場合 「(その他の被扶養者1)海外特例」が'2'(非該当)以外の場合	'1'(国内転入)、『2'(その他)の何れかであること 入力されていること 省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)海外特例要件に非該当となった理由(選択)]は、「1」「2」のいずれかの半角数字を入力してください。(返戻理由132) 扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)海外特例要件に非該当となった理由(選択)]は省略できません。(返戻理由001) 扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)海外特例要件に非該当となった理由(選択)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
87	(その他の被扶養者1)海外特例要件に非該当となった理由(その他の理由)			48		文字種チェック 桁数チェック 「(その他の被扶養者1)海外特例」が'2'(非該当)かつ「(その他の被扶養者1)海外特例要件に非該当となった理由(選択)」が'2'(その他)の場合 「(その他の被扶養者1)海外特例」が'2'(非該当)かつ「(その他の被扶養者1)海外特例要件に非該当となった理由(選択)」が'2'(その他)以外の場合	インバリッドコードを含まないこと 48バイト以内であること 入力されていること 省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)海外特例要件に非該当となった理由(その他の理由)]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成仕様書 3. 4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004) 扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)海外特例要件に非該当となった理由(その他の理由)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005) 扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)海外特例要件に非該当となった理由(その他の理由)]は省略できません。(返戻理由001) 扶養3号届(○行目):○○様:[(配偶者である被扶養者)海外特例要件に非該当となった理由(その他の理由)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
88	(その他の被扶養者1)海外特例要件に非該当となった理由(国内転入日)(元号)	0、1			9	値一致チェック 「(その他の被扶養者1)海外特例」が'2'(非該当)かつ「(その他の被扶養者1)海外特例要件に非該当となった理由(選択)」が'1'(国内転入)の場合 「(その他の被扶養者1)海外特例」が'2'(非該当)かつ「(その他の被扶養者1)海外特例要件に非該当となった理由(選択)」が'1'(国内転入)以外の場合 実存日チェック	'9'(令和)の何れかであること 入力されていること 省略されていること 実存日であること(「(その他の被扶養者1)海外特例要件に非該当となった理由(国内転入日)(年月日)」との相関チェック)	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)海外特例要件に非該当となった理由(国内転入日)(元号)]に誤りがあるため、正しい内容(半角数字)を入力してください。(返戻理由014) 扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)海外特例要件に非該当となった理由(国内転入日)(元号)]は省略できません。(返戻理由001) 扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)海外特例要件に非該当となった理由(国内転入日)(元号)]は、入力を省略してください。(返戻理由006) 扶養3号届(○行目):○○様:[%s(その他の被扶養者1)海外特例要件に非該当となった理由(国内転入日)(年月日)]に実存しない日付が入力されています。実存する日付を入力してください。(返戻理由008)
89	(その他の被扶養者1)海外特例要件に非該当となった理由(国内転入日)(年月日)	0、6				文字種チェック 桁数チェック 「(その他の被扶養者1)海外特例」が'2'(非該当)かつ「(その他の被扶養者1)海外特例要件に非該当となった理由(選択)」が'1'(国内転入)の場合 「(その他の被扶養者1)海外特例」が'2'(非該当)かつ「(その他の被扶養者1)海外特例要件に非該当となった理由(選択)」が'1'(国内転入)以外の場合	数字であること 6バイトであること 入力されていること 省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)海外特例要件に非該当となった理由(国内転入日)(年月日)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003) 扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)海外特例要件に非該当となった理由(国内転入日)(年月日)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005) 扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)海外特例要件に非該当となった理由(国内転入日)(年月日)]は省略できません。(返戻理由001) 扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)海外特例要件に非該当となった理由(国内転入日)(年月日)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)

【CSV】健保被扶養者（異動）届・国年3号関係届

項目名単位で設定					データ値単位で設定		チェック内容	詳細	自動返戻文言例
項目番号	項目名	項目属性			データ値				
		数値 桁数	文字列 固定長 可変長						
90	(その他の被扶養者1)被扶養者になった日(元号)	0、1			7,9	値一致チェック	'7'(平成)、『9'(令和)の何れかであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者になった日(元号)]に誤りがあるため、正しい内容(半角数字)を入力してください。(返戻理由014)	
						実存日チェック	実存日であること(「(その他の被扶養者1)被扶養者になった日(年月日)」との 関連チェック)	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者になった日]に実存しない日付が 入力されています。実存する日付を入力してください。(返戻理由008)	
						「異動の別」が'2(非該当)'である場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者になった日(元号)]は、入 力を省略してください。(返戻理由006)	
						「異動の別」が'1(該当)'である、かつ「(その他の被扶養者1)被 扶養者の氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者になった日(元号)]は省略でき ません。(返戻理由001)	
						大小比較	「(その他の被扶養者1)被扶養者になった日」≥「(その他の被扶養者1)生 年月日」であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)生年月日]及び、「被扶養者にな った日」が正しいか確認してください。「被扶養者になった日」は「被扶養者生 年月日」以降の日付を入力してください。(返戻理由066)	
91	(その他の被扶養者1)被扶養者になった日(年月日)	0、6				文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者になった日(年月日)]に、種別と異なる 文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)	
						桁数チェック	6バイトであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者になった日(年月日)]の桁数が正しく ありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)	
						「異動の別」が'2(非該当)'である場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者になった日(年月日)]は、入 力を省略してください。(返戻理由006)	
						「異動の別」が'1(該当)'である、かつ「(その他の被扶養者1)被 扶養者の氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者になった日(年月日)]は省略でき ません。(返戻理由001)	
92	(その他の被扶養者1)職業	0、1			1,2,3,4,5,6	文字種チェック	インバリッドコードを含まないこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)職業]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成仕 様書 3. 4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004)	
						桁数チェック	1バイトであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)職業]の桁数が正しくありません。正しい桁数 (文字数)を入力してください。(返戻理由005)	
						「異動の別」が'2(非該当)'または'3(変更)'である場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)職業]は、入力を省略してください。(返戻理由 006)	
						「異動の別」が'1(該当)'である、かつ「(その他の被扶養者1)被 扶養者の氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)職業]は省略できません。(返戻理由001)	
93	(その他の被扶養者1)住所地	0、2			01～47	値一致チェック	'01'～'47'であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)住所地]は、「01」～「47」の半角数字を入力し てください。(返戻理由070)	
						「異動の別」が'1(該当)'または'3(変更)'である場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)住所地]は、入力を省略してください。(返戻理由 006)	
						「異動の別」が'2(非該当)'で かつ「(その他の被扶養者1)被扶 養者でなくなった理由(選択)」が'1(死亡)'の場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)住所地]は、入力を省略してください。(返戻理由 006)	
						「異動の別」が'2(非該当)'で かつ「(その他の被扶養者1)被扶 養者でなくなった理由(選択)」が'4(75歳到達)'または'5(障害認 定)'である場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)住所地]は省略できません。(返戻理由001)	
84	(その他の被扶養者1)収入	0、7				文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)収入]に、種別と異なる文字が入力されていま す。正しく入力してください。(返戻理由003)	
						桁数チェック	7バイト以内であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)収入]の桁数が正しくありません。正しい桁数 (文字数)を入力してください。(返戻理由005)	
						「異動の別」が'1(該当)'である、かつ「(その他の被扶養者1)被 扶養者の氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)収入]は省略できません。(返戻理由001)	
95	(その他の被扶養者1)被扶養者になった理由 (選択)	0、1			1,2,3,4,5	値一致チェック	'1'(出生)、『2'(離職)、『3'(収入減)、『4'(同居)、『5'(その他)の何れかであるこ と	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者になった理由(選択)]または「続柄コー ド」が正しいか確認してください。(返戻理由072)	
						「異動の別」が'2(非該当)'または'3(変更)'である場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者になった理由(選択)]は、入力を省略 してください。(返戻理由006)	
						「異動の別」が'1(該当)'である、かつ「(その他の被扶養者1)被 扶養者の氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者になった理由(選択)]は省略でき ません。(返戻理由001)	
96	(その他の被扶養者1)被扶養者になった理由 (その他の理由)				48	文字種チェック	インバリッドコードを含まないこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者になった理由(その他の理由)]に、使 用可能文字(「磁気媒体届書作成仕様書 3. 4 コード規定」参照)以外の文字が入力されていま す。(返戻理由004)	
						桁数チェック	48バイト以内であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者になった理由(その他の理由)]の桁数 が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)	
						「(その他の被扶養者1)被扶養者になった理由(選択)」が'5(そ の他)'以外の場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者になった理由(その他の理由)]が正し いか確認してください。「被扶養者になった理由」が「5」の場合、入力してください。なお、「被扶養者 になった理由」が「5」以外の場合、省略してください。(返戻理由073)	
						「(その他の被扶養者1)被扶養者になった理由(選択)」が'5(そ の他)'の場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者になった理由(その他の理由)]が正し いか確認してください。「被扶養者になった理由」が「5」の場合、入力してください。なお、「被扶養者 になった理由」が「5」以外の場合、省略してください。(返戻理由073)	

【CSV】健保被扶養者（異動）届・国年3号関係届

項目名単位で設定					データ値単位で設定	チェック内容	詳細	自動返戻文言例
項目番号	項目名	項目属性			データ値			
		数値 桁数	文字列 固定長 可変長					
97	(その他の被扶養者1)被扶養者でなくなった日(元号)	0、1			7,9	値一致チェック	'7'(平成)、「9'(令和)の何れかであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者でなくなった日(元号)]に誤りがあるため、正しい内容(半角数字)を入力してください。(返戻理由014)
						実存日チェック	実存日であること(「(その他の被扶養者1)被扶養者でなくなった日(年月日)」との関連チェック)	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者でなくなった日]に実存しない日付が入力されています。実存する日付を入力してください。(返戻理由008)
						「異動の別」が'1(該当)'である場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者でなくなった日(元号)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
						「異動の別」が'2(非該当)'である、かつ「(その他の被扶養者1)被扶養者の氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者でなくなった日(元号)]は省略できません。(返戻理由001)
						大小比較	「(その他の被扶養者1)被扶養者でなくなった日」>「(その他の被扶養者1)生年月日」であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)生年月日]及び、「被扶養者でなくなった日」が正しいか確認してください。「被扶養者でなくなった日」は「被扶養者生年月日」の翌日以降の日付を入力してください。(返戻理由067)
						「(その他の被扶養者1)被扶養者でなくなった理由(選択)」が'4(75歳到達)」である場合	「(その他の被扶養者1)被扶養者でなくなった日」≥「(その他の被扶養者1)生年月日」+75年であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者でなくなった日]は75歳の誕生日以降の日付を入力してください。(返戻理由113)
98	(その他の被扶養者1)被扶養者でなくなった日(年月日)	0、6				文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者でなくなった日(年月日)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						桁数チェック	6バイトであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者でなくなった日(年月日)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						「異動の別」が'1(該当)'である場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者でなくなった日(年月日)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
						「異動の別」が'2(非該当)'である、かつ「(その他の被扶養者1)被扶養者の氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者でなくなった日(年月日)]は省略できません。(返戻理由001)
99	(その他の被扶養者1)被扶養者でなくなった理由(選択)	0、1			1,2,3,4,5,6	値一致チェック	'1'(死亡)、「2'(就職)」、「3'(収入増加)」、「4'(75歳到達)」、「5'(障害認定)」、「6'(その他)の何れかであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者でなくなった理由(選択)]は、「1」～「6」のいずれかの半角数字を入力してください。(返戻理由078)
						「異動の別」が'1(該当)'または'3(変更)'である場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者でなくなった理由(選択)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
						「異動の別」が'2(非該当)'である、かつ「(その他の被扶養者1)被扶養者の氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者でなくなった理由(選択)]は省略できません。(返戻理由001)
100	(その他の被扶養者1)被扶養者でなくなった理由(その他の理由)				48	文字種チェック	インバリッドコードを含まないこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者でなくなった理由(その他の理由)]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成仕様書 3. 4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004)
						桁数チェック	48バイト以内であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者でなくなった理由(その他の理由)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						「(その他の被扶養者1)被扶養者でなくなった理由(選択)」が'1(死亡)」、「6(その他)」の何れかでない場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者でなくなった理由(その他の理由)]が正しいか確認してください。「被扶養者でなくなった理由」が「6」の場合、入力してください。「被扶養者でなくなった理由」が「6」以外の場合、省略してください。(返戻理由074)
						「(その他の被扶養者1)被扶養者でなくなった理由(選択)」が'6(その他)」の場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)被扶養者でなくなった理由(その他の理由)]が正しいか確認してください。「被扶養者でなくなった理由」が「6」の場合、入力してください。「被扶養者でなくなった理由」が「6」以外の場合、省略してください。(返戻理由074)
101	(その他の被扶養者1)備考				75	文字種チェック	インバリッドコードを含まないこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)備考]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成仕様書 3. 4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004)
						桁数チェック	75バイト以内であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)備考]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
102	(その他の被扶養者1)続柄確認	0、1			1	値一致チェック	'1'(確認済)であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者1)続柄確認]に誤りがあるため、正しく入力してください。(返戻理由087)
103	(その他の被扶養者2)被扶養者番号	0				省略チェック	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者番号]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
104	(その他の被扶養者2)被扶養者の氏名(カナ)				25	文字種チェック	半角カナであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者の氏名(カナ)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						桁数チェック	25バイト以内であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者の氏名(カナ)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						姓名間セパレータチェック(半角)	1個以上の連続しない半角スペース(姓名間セパレータ)を含むこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者の氏名(カナ)]は、姓と名の間にスペースを入力してください。(返戻理由002)
						「異動の別」が'1(該当)'または'2(非該当)'である、かつ以下全てに入力がある場合 ・「(その他の被扶養者2)生年月日(元号)」 ・「(その他の被扶養者2)生年月日(年月日)」	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者の氏名(カナ)]は省略できません。(返戻理由001)

【CSV】健保被扶養者（異動）届・国年3号関係届

項目名単位で設定					データ値単位で設定	チェック内容	詳細	自動返戻文言例
項目番号	項目名	項目属性			データ値			
		数値 桁数	文字列 固定長 可変長					
105	(その他の被扶養者2)被扶養者の氏名(漢字)			24		文字種チェック	インバリッドコードを含まないこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者の氏名(漢字)]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成仕様書 3. 4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004)
						桁数チェック	25バイト以内であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者の氏名(漢字)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						姓名間セパレータチェック(全角)	1個以上の連続しない全角スペース(姓名間セパレータ)を含むこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者の氏名(漢字)]は、姓と名の間にスペースを入力してください。(返戻理由002)
106	(その他の被扶養者2)生年月日(元号)	0、1			1,3,5,7,9	値一致チェック	'1'(明治)、『3'(大正)、『5'(昭和)、『7'(平成)、『9'(令和)の何れかであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)生年月日(元号)]に誤りがあるため、正しい内容(半角数字)を入力してください。(返戻理由014)
						実存日チェック	実存日であること(「(その他の被扶養者2)生年月日(年月日)」との相関チェック)	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)生年月日]に実存しない日付が入力されています。実存する日付を入力してください。(返戻理由008)
						「異動の別」が'1(該当)'または'2(非該当)'である、かつ「(その他の被扶養者2)被扶養者の氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)生年月日(元号)]は省略できません。(返戻理由001)
107	(その他の被扶養者2)生年月日(年月日)	0、6				文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)生年月日(年月日)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						桁数チェック	6バイトであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)生年月日(年月日)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						「異動の別」が'1(該当)'または'2(非該当)'である、かつ「(その他の被扶養者2)被扶養者の氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)生年月日(年月日)]は省略できません。(返戻理由001)
108	(その他の被扶養者2)性別	0、1			1,2	値一致チェック	1(男)、2(女)の何れかであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)性別]は、「1」「2」のいずれかの半角数字を入力してください。(返戻理由060)
						「異動の別」が'1(該当)'または'2(非該当)'である、かつ「(その他の被扶養者2)被扶養者の氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)性別]は省略できません。(返戻理由001)
109	(その他の被扶養者2)続柄コード	0、2			01,02,03,04,05,06,07,08,09,10	値一致チェック	'01'(実子・養子)、『02'(1以外の子)、『03'(父母・養父母)、『04'(義父母)、『05'(弟妹)、『06'(兄姉)、『07'(祖父母)、『08'(曾祖父母)、『09'(孫)、『10'(その他)の何れかであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)続柄コード]に誤りがあるため、正しく入力してください。(返戻理由087)
						「異動の別」が'1(該当)'または'2(非該当)'である、かつ「(その他の被扶養者2)被扶養者の氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)続柄コード]は省略できません。(返戻理由001)
110	(その他の被扶養者2)続柄コードその他補足			24		文字種チェック	インバリッドコードを含まないこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)続柄コードその他補足]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成仕様書 3. 4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004)
						桁数チェック	24バイト以内であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)続柄コードその他補足]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						「異動の別」が'2(非該当)'である場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)続柄コードその他補足]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
						「異動の別」が'1(該当)'である、かつ「(その他の被扶養者2)続柄コード」が'10(その他)」以外の場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)続柄コードその他補足]が正しいか確認してください。「続柄コード」が'10(その他)」の場合、入力してください。なお、「続柄コード」が'10(その他)」以外の場合、省略してください。(返戻理由077)
						「異動の別」が'1(該当)'である、かつ「(その他の被扶養者2)続柄コード」が'10(その他)」の場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)続柄コードその他補足]が正しいか確認してください。「続柄コード」が'10(その他)」の場合、入力してください。なお、「続柄コード」が'10(その他)」以外の場合、省略してください。(返戻理由077)
111	(その他の被扶養者2)個人番号	0、12				文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)個人番号]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						桁数チェック	12バイトであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)個人番号]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
112	(その他の被扶養者2)同居・別居の別	0、1			1,2	値一致チェック	'1'(同居)、『2'(別居)の何れかであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)同居・別居の別]は、「1」「2」の半角数字を入力してください。(返戻理由071)
						「異動の別」が'2(非該当)'または'3(変更)'である場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)同居・別居の別]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
						「異動の別」が'1(該当)'である、かつ「(その他の被扶養者2)被扶養者の氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)同居・別居の別]は省略できません。(返戻理由001)
113	(その他の被扶養者2)被扶養者住所(郵便番号)(親番号)	0～3				文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者住所(郵便番号)(親番号)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						桁数チェック	3バイトであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者住所(郵便番号)(親番号)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						値不一致チェック	'000'以外であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者住所(郵便番号)(親番号)]には、「000」以外の半角数字を入力してください。(返戻理由013)
						「異動の別」が'1(該当)'または'2(非該当)'である、かつ「(その他の被扶養者2)被扶養者の氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者住所(郵便番号)(親番号)]は省略できません。(返戻理由001)

【CSV】健保被扶養者（異動）届・国年3号関係届

項目名単位で設定					データ値単位で設定		チェック内容	詳細	自動返戻文言例
項目番号	項目名	項目属性			データ値				
		数値 桁数	文字列 固定長 可変長						
114	(その他の被扶養者2)被扶養者住所(郵便番号)(子番号)	0～4				文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者住所(郵便番号)(子番号)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)	
						桁数チェック	4バイトであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者住所(郵便番号)(子番号)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)	
						「異動の別」が'1(該当)'または'2(非該当)'である、かつ「(その他の被扶養者2)被扶養者の氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者住所(郵便番号)(子番号)]は省略できません。(返戻理由001)	
115	(その他の被扶養者2)被扶養者住所(漢字)			74		文字種チェック	インバリッドコードを含まないこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者住所(漢字)]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成仕様書 3. 4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004)	
						桁数チェック	74バイト以内であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者住所(漢字)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)	
						非含有チェック	半角スペースが含まれていないこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者住所(漢字)]に、半角スペースが入力されています。半角スペースを削除してください。(返戻理由020)	
						非含有チェック	連続した全角スペースが含まれていないこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者住所(漢字)]に、連続した全角スペースを入力しないでください。(返戻理由021)	
116	(その他の被扶養者2)海外特例	0、1			1,2	値一致チェック	'1'(該当)、'2'(非該当)であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)海外特例]に誤りがあるため、正しく入力してください。(返戻理由087)	
						以下全てに入力がある場合 ・「(その他の被扶養者2)被扶養者になった日(元号)」 ・「(その他の被扶養者2)被扶養者になった日(年月日)」	'2'(非該当)でないこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)海外特例]に誤りがあるため、正しく入力してください。(返戻理由087)	
						以下全てに入力がある場合 ・「(その他の被扶養者2)被扶養者でなくなった日(元号)」 ・「(その他の被扶養者2)被扶養者でなくなった日(年月日)」	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)海外特例]は、入力を省略してください。(返戻理由006)	
117	(その他の被扶養者2)海外特例要件に該当した理由(選択)	0、1			1,2,3,4,5	値一致チェック	'1'(留学)、'2'(同行家族)、'3'(特定活動)、'4'(海外婚姻)、'5'(その他)の何れかであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)海外特例要件に該当した理由(選択)]は、「1」「2」「3」「4」「5」のいずれかの半角数字を入力してください。(返戻理由131)	
						「(その他の被扶養者2)海外特例」が'1'(該当)の場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)海外特例要件に該当した理由(選択)]は省略できません。(返戻理由001)	
						「(その他の被扶養者2)海外特例」が'1'(該当)以外の場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)海外特例要件に該当した理由(選択)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)	
118	(その他の被扶養者2)海外特例要件に該当した理由(その他の理由)			48		文字種チェック	インバリッドコードを含まないこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)海外特例要件に該当した理由(その他の理由)]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成仕様書 3. 4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004)	
						桁数チェック	48バイト以内であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)海外特例要件に該当した理由(その他の理由)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)	
						「(その他の被扶養者2)海外特例」が'1'(該当)かつ「(その他の被扶養者2)海外特例要件に該当した理由(選択)」が'5'(その他の理由)の場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)海外特例要件に該当した理由(その他の理由)]は省略できません。(返戻理由001)	
						「(その他の被扶養者2)海外特例」が'1'(該当)かつ「(その他の被扶養者2)海外特例要件に該当した理由(選択)」が'5'(その他の理由)以外の場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)海外特例要件に該当した理由(その他の理由)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)	
119	(その他の被扶養者2)海外特例要件に非該当となった理由(選択)	0、1			1,2	値一致チェック	'1'(国内転入)、'2'(その他)の何れかであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)海外特例要件に非該当となった理由(選択)]は、「1」「2」のいずれかの半角数字を入力してください。(返戻理由132)	
						「(その他の被扶養者2)海外特例」が'2'(非該当)の場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)海外特例要件に非該当となった理由(選択)]は省略できません。(返戻理由001)	
						「(その他の被扶養者2)海外特例」が'2'(非該当)以外の場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)海外特例要件に非該当となった理由(選択)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)	
120	(その他の被扶養者2)海外特例要件に非該当となった理由(その他の理由)			48		文字種チェック	インバリッドコードを含まないこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)海外特例要件に非該当となった理由(その他の理由)]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成仕様書 3. 4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004)	
						桁数チェック	48バイト以内であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)海外特例要件に非該当となった理由(その他の理由)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)	
						「(その他の被扶養者2)海外特例」が'2'(非該当)かつ「(その他の被扶養者2)海外特例要件に非該当となった理由(選択)」が'2'(その他の理由)の場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)海外特例要件に非該当となった理由(その他の理由)]は省略できません。(返戻理由001)	
						「(その他の被扶養者2)海外特例」が'2'(非該当)かつ「(その他の被扶養者2)海外特例要件に非該当となった理由(選択)」が'2'(その他の理由)以外の場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)海外特例要件に非該当となった理由(その他の理由)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)	

【CSV】健保被扶養者（異動）届・国年3号関係届

項目名単位で設定					データ値単位で設定		チェック内容	詳細	自動返戻文言例
項目番号	項目名	項目属性			データ値				
		数値 桁数	文字列 固定長 可変長						
121	(その他の被扶養者2)海外特例要件に非該当となった理由(国内転入日)(元号)	0、1			9	値一致チェック 「(その他の被扶養者2)海外特例」が'2'(非該当)かつ「(その他の被扶養者2)海外特例要件に非該当となった理由(選択)」が'1'(国内転入)の場合 「(その他の被扶養者2)海外特例」が'2'(非該当)かつ「(その他の被扶養者2)海外特例要件に非該当となった理由(選択)」が'1'(国内転入)以外の場合 実存日チェック	'9'(令和)であること 入力されていること 省略されていること 実存日であること(「(その他の被扶養者2)海外特例要件に非該当となった理由(国内転入日)(年月日)」との関連チェック)	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)海外特例要件に非該当となった理由(国内転入日)(元号)]に誤りがあるため、正しい内容(半角数字)を入力してください。(返戻理由014) 扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)海外特例要件に非該当となった理由(国内転入日)(元号)]は省略できません。(返戻理由001) 扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)海外特例要件に非該当となった理由(国内転入日)(元号)]は、入力を省略してください。(返戻理由006) 扶養3号届(○行目):○○様:[%s(その他の被扶養者2)海外特例要件に非該当となった理由(国内転入日)(年月日)]に実存しない日付が入力されています。実存する日付を入力してください。(返戻理由008)	
122	(その他の被扶養者2)海外特例要件に非該当となった理由(国内転入日)(年月日)	0、6				文字種チェック 桁数チェック 「(その他の被扶養者2)海外特例」が'2'(非該当)かつ「(その他の被扶養者2)海外特例要件に非該当となった理由(選択)」が'1'(国内転入)の場合 「(その他の被扶養者2)海外特例」が'2'(非該当)かつ「(その他の被扶養者2)海外特例要件に非該当となった理由(選択)」が'1'(国内転入)以外の場合	数字であること 6バイトであること 入力されていること 省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)海外特例要件に非該当となった理由(国内転入日)(年月日)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003) 扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)海外特例要件に非該当となった理由(国内転入日)(年月日)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005) 扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)海外特例要件に非該当となった理由(国内転入日)(年月日)]は省略できません。(返戻理由001) 扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)海外特例要件に非該当となった理由(国内転入日)(年月日)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)	
123	(その他の被扶養者2)被扶養者になった日(元号)	0、1			7,9	値一致チェック 実存日チェック 「異動の別」が'2'(非該当)'である場合 「異動の別」が'1(該当)'である、かつ「(その他の被扶養者2)被扶養者の氏名(カナ)」に入力がある場合 大小比較	'7'(平成)、『9'(令和)の何れかであること 実存日であること(「(その他の被扶養者2)被扶養者になった日(年月日)」との関連チェック) 省略されていること 入力されていること 「(その他の被扶養者2)被扶養者になった日」≥「(その他の被扶養者2)生年月日」であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者になった日(元号)]に誤りがあるため、正しい内容(半角数字)を入力してください。(返戻理由014) 扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者になった日]に実存しない日付が入力されています。実存する日付を入力してください。(返戻理由008) 扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者になった日(元号)]は、入力を省略してください。(返戻理由006) 扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者になった日(元号)]は省略できません。(返戻理由001) 扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)生年月日]及び、「被扶養者になった日」が正しいか確認してください。「被扶養者になった日」は「被扶養者生年月日」以降の日付を入力してください。(返戻理由066)	
124	(その他の被扶養者2)被扶養者になった日(年月日)	0、6				文字種チェック 桁数チェック 「異動の別」が'2'(非該当)'である場合 「異動の別」が'1(該当)'である、かつ「(その他の被扶養者2)被扶養者の氏名(カナ)」に入力がある場合	数字であること 6バイトであること 省略されていること 入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者になった日(年月日)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003) 扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者になった日(年月日)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005) 扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者になった日(年月日)]は、入力を省略してください。(返戻理由006) 扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者になった日(年月日)]は省略できません。(返戻理由001)	
125	(その他の被扶養者2)職業	0、1			1,2,3,4,5,6	文字種チェック 桁数チェック 「異動の別」が'2'(非該当)'または'3(変更)'である場合 「異動の別」が'1(該当)'である、かつ「(その他の被扶養者2)被扶養者の氏名(カナ)」に入力がある場合	インバリッドコードを含まないこと 1バイトであること 省略されていること 入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)職業]に、使用可能文字「磁気媒体届書作成仕様書 3. 4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004) 扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)職業]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005) 扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)職業]は、入力を省略してください。(返戻理由006) 扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)職業]は省略できません。(返戻理由001)	
126	(その他の被扶養者2)住所地	0、2			01～47	値一致チェック 「異動の別」が'1(該当)'または'3(変更)'である場合 「異動の別」が'2'(非該当)'でかつ「(その他の被扶養者2)被扶養者でなくなった理由(選択)」が'1(死亡)'の場合 「異動の別」が'2'(非該当)'でかつ「(その他の被扶養者2)被扶養者でなくなった理由(選択)」が'4(75歳到達)'または'5(障害認定)'である場合	'01'～'47'であること 省略されていること 省略されていること 入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)住所地]は、「01」～「47」の半角数字を入力してください。(返戻理由070) 扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)住所地]は、入力を省略してください。(返戻理由006) 扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)住所地]は、入力を省略してください。(返戻理由006) 扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)住所地]は省略できません。(返戻理由001)	

【CSV】健保被扶養者（異動）届・国年3号関係届

項目名単位で設定					データ値単位で設定		チェック内容	詳細	自動返戻文言例
項目番号	項目名	項目属性			データ値				
		数値 桁数	文字列 固定長	文字列 可変長					
127	(その他の被扶養者2)収入	0,7				文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)収入]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)	
						桁数チェック	7バイト以内であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)収入]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)	
						「異動の別」が'1(該当)'である、かつ「(その他の被扶養者2)被扶養者の氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)収入]は省略できません。(返戻理由001)	
128	(その他の被扶養者2)被扶養者になった理由(選択)	0,1			1,2,3,4,5	値一致チェック	'1'(出生)、『2'(離職)、『3'(収入減)、『4'(同居)、『5'(その他)の何れかであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者になった理由(選択)]または「続柄コード」が正しいか確認してください。(返戻理由072)	
						「異動の別」が'2(非該当)'または'3(変更)'である場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者になった理由(選択)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)	
						「異動の別」が'1(該当)'である、かつ「(その他の被扶養者2)被扶養者の氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者になった理由(選択)]は省略できません。(返戻理由001)	
129	(その他の被扶養者2)被扶養者になった理由(その他の理由)			48		文字種チェック	インバリッドコードを含まないこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者になった理由(その他の理由)]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成仕様書 3. 4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004)	
						桁数チェック	48バイト以内であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者になった理由(その他の理由)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)	
						「(その他の被扶養者2)被扶養者になった理由(選択)」が'5(その他)」以外の場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者になった理由(その他の理由)]が正しいか確認してください。「被扶養者になった理由」が'5」の場合、入力してください。なお、「被扶養者になった理由」が'5」以外の場合、省略してください。(返戻理由073)	
						「(その他の被扶養者2)被扶養者になった理由(選択)」が'5(その他)」の場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者になった理由(その他の理由)]が正しいか確認してください。「被扶養者になった理由」が'5」の場合、入力してください。なお、「被扶養者になった理由」が'5」以外の場合、省略してください。(返戻理由073)	
130	(その他の被扶養者2)被扶養者でなくなった日(元号)	0,1			7,9	値一致チェック	'7'(平成)、『9'(令和)の何れかであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者でなくなった日(元号)]に誤りがあるため、正しい内容(半角数字)を入力してください。(返戻理由014)	
						「異動の別」が'1(該当)'である場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者でなくなった日(元号)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)	
						「(その他の被扶養者2)被扶養者でなくなった理由(選択)」が'4(75歳到達)'である場合	「(その他の被扶養者2)被扶養者でなくなった日」≥「(その他の被扶養者2)生年月日」+75年であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者でなくなった日]は75歳の誕生日以降の日付を入力してください。(返戻理由113)	
						「異動の別」が'2(非該当)'である、かつ「(その他の被扶養者2)被扶養者の氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者でなくなった日(元号)]は省略できません。(返戻理由001)	
						実存日チェック	実存日であること(「(その他の被扶養者2)被扶養者でなくなった日(年月日)」との相関チェック)	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者でなくなった日]に実存しない日付が入力されています。実存する日付を入力してください。(返戻理由008)	
						大小比較	「(その他の被扶養者2)被扶養者でなくなった日」>「(その他の被扶養者2)生年月日」であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)生年月日]及び、「被扶養者でなくなった日」が正しいか確認してください。「被扶養者でなくなった日」は「被扶養者生年月日」の翌日以降の日付を入力してください。(返戻理由067)	
131	(その他の被扶養者2)被扶養者でなくなった日(年月日)	0,6				文字種チェック	数字であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者でなくなった日(年月日)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)	
						桁数チェック	6バイトであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者でなくなった日(年月日)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)	
						「異動の別」が'1(該当)'である場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者でなくなった日(年月日)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)	
						「異動の別」が'2(非該当)'である、かつ「(その他の被扶養者2)被扶養者の氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者でなくなった日(年月日)]は省略できません。(返戻理由001)	
132	(その他の被扶養者2)被扶養者でなくなった理由(選択)	0,1			1,2,3,4,5,6	値一致チェック	'1'(死亡)、『2'(就職)、『3'(収入増加)、『4'(75歳到達)、『5'(障害認定)、『6'(その他)の何れかであること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者でなくなった理由(選択)]は、「1」～「6」のいずれかの半角数字を入力してください。(返戻理由078)	
						「異動の別」が'1(該当)'または'3(変更)'である場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者でなくなった理由(選択)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)	
						「異動の別」が'2(非該当)'である、かつ「(その他の被扶養者2)被扶養者の氏名(カナ)」に入力がある場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者でなくなった理由(選択)]は省略できません。(返戻理由001)	

【CSV】健保被扶養者（異動）届・国年3号関係届

項目名単位で設定					データ値単位で設定	チェック内容	詳細	自動返戻文言例
項目番号	項目名	項目属性			データ値			
		数値 桁数	文字列 固定長 可変長					
133	(その他の被扶養者2)被扶養者でなくなった理由(その他の理由)			48	文字種チェック	インバリッドコードを含まないこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者でなくなった理由(その他の理由)]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成仕様書 3. 4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004)	
					桁数チェック	48バイト以内であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者でなくなった理由(その他の理由)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)	
					「(その他の被扶養者2)被扶養者でなくなった理由(選択)」が'1(死亡)」、「6(その他)」の何れかでない場合	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者でなくなった理由(その他の理由)]が正しいか確認してください。「被扶養者でなくなった理由」が「6」の場合、入力してください。「被扶養者でなくなった理由」が「6」以外の場合、省略してください。(返戻理由074)	
					「(その他の被扶養者2)被扶養者でなくなった理由(選択)」が'6(その他)」の場合	入力されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)被扶養者でなくなった理由(その他の理由)]が正しいか確認してください。「被扶養者でなくなった理由」が「6」の場合、入力してください。「被扶養者でなくなった理由」が「6」以外の場合、省略してください。(返戻理由074)	
134	(その他の被扶養者2)備考			75	文字種チェック	インバリッドコードを含まないこと	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)備考]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成仕様書 3. 4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004)	
					桁数チェック	75バイト以内であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)備考]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)	
135	(その他の被扶養者2)続柄確認	0、1			1	値一致チェック	'1'(確認済)であること	扶養3号届(○行目):○○様:[(その他の被扶養者2)続柄確認]に誤りがあるため、正しく入力してください。(返戻理由087)
136	届出意思確認済	0				省略チェック	省略されていること	扶養3号届(○行目):○○様:[届出意思確認済]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
137	資格確認書発行要否(配偶者である被扶養者)	0、1			1	値一致チェック	'1'であること	扶養3号届(○行目):○○様:[資格確認書発行要否(配偶者である被扶養者)]に誤りがあるため、正しく入力してください。(返戻理由087)
138	資格確認書発行要否(その他の被扶養者1)	0、1			1	値一致チェック	'1'であること	扶養3号届(○行目):○○様:[資格確認書発行要否(その他の被扶養者1)]に誤りがあるため、正しく入力してください。(返戻理由087)
139	資格確認書発行要否(その他の被扶養者2)	0、1			1	値一致チェック	'1'であること	扶養3号届(○行目):○○様:[資格確認書発行要否(その他の被扶養者2)]に誤りがあるため、正しく入力してください。(返戻理由087)